

# 明石海峡海上交通活性化・再生協議会

(明石市・淡路市・洲本市・南あわじ市)

平成21年10月16日設置



## 概要

明石海峡における高速艇とフェリーの海上交通は、明石海峡大橋を利用できない125cc以下の二輪車、自転車及び歩行者や、地域住民の身近な移動手段として、広く地域経済の振興及び住民生活の利便性の面に寄与している。しかしながら、高速道路料金の大幅な割引等により、利用者の海上交通から高速道路への転換が進み、事業者は厳しい経営状況におかれている。そのため、海上交通の活性化及び再生を総合的かつ一体的に推進するための連携計画を策定する。

### ○海上交通の現況

(明石市～淡路市)

#### ◆明石淡路フェリー

平休：H19.4 88便/日 ⇒ H22.4 58便/日

#### ◆淡路ジェノバライン

平日：H19.4 90便/日 ⇒ H22.4 72便/日

休日：H19.4 70便/日 ⇒ H22.4 52便/日

### ○海上交通の課題

- ◆高速道路料金の割引により利用者が大幅に減少する中で、航路の維持・活性化を図るための中長期的な活性化対策が必要

### ○調査の主な内容

- ◆明石海峡海上交通等の状況の整理
- ◆海上交通のニーズ分析と施策案の検討
- ◆意向調査等
- ◆海上交通活性化・再生対策(案)の作成
- ◆連携計画の作成

### ○連携計画の構想(予定)

- ◆生活の足及び観光資源として長期的に維持可能な海上交通の確保

